

## 第4回モスクワ国際自転車展（VELOPARK 2008）続報

標記自転車展示会について、4月30日付欧州レポートにて報告済であるが、その後主催者（Rte-Group Ltd.）より、2008年展示会の来場者数が正式に公表されたので、展示会概要と併せて再度報告する。

### 【年々増える来場者】

VELOPARK2008（4<sup>th</sup> Moscow International Bicycle Trade Show）は、自転車単独展示会として2005年から開始され、今年で4回目の開催である。市内競技施設「LFC CSKA」を会場に、2008年2月22日（金）～24日（日）の3日間開催され、来場者数は前年比25%増の18,341人であった。前回報告時の見込み15,000人を上回る結果となった。

来場者の属性別では、一般消費者38.1%、自転車業者32.7%、サイクリストや愛好家24.9%及びマスコミ関係者4.3%となっており、更に自転車業者の内訳は、小売専門店、卸業者34.2%、スポーツ用品店27.9%、自転車関連団体12.1%、流通業者9.3%、公務員9.2%及び製造業者7.3%である。

来場者へのアンケートによると、目的別では、新商品、新技術の調査39.1%、新規取引先探し34.8%、市場調査12.5%、製品購入9.4%及びイベント参加4.2%となっている。活動分野別で見ると、完成車42.6%、部品24.3%。アクセサリ及び付属品18.7%、ウェア6.2%、テーマパーク3.2%、スポーツクラブ2.9%及びその他2.1%である。

この展示会は、自転車業者を対象としたビジネスショーの役割だけではなく、エンドユーザーもターゲットにした内容になっている。双方の集客を図るため、今回はBMXとトライアルの大会やイベントも併催し、多くの参加者を集めて成果をあげていた。



イベントの様子



展示会場の様子

また、2008年は出展社78社、計180ブランドであったが、それらのうち82%は既に2009年展示会の出展参加申込予約を行っている。同展示会は、来年も2009年2月22～24日の間同じ場所で開催予定である。

### 【広報宣伝活動】

同展示主催者は、開催に当たり広報宣伝活動に力を入れてきたと述べている。従来の紙媒体、テレビ、ラジオ等に加え、特にインターネットを使った宣伝活動に重点を置いている。同展ウェブサイトには、プレス関係者から約300万件、一般から3,700万件、合計4,000万件にも及ぶアクセスがあった。その結果、同展示会にモスクワ以外からもサント・ペテルブルグをはじめニジニ・ノヴゴロド、サマーラ、ヴォルゴグラート、ペルミ、チェリャビンスク、エカテリンブルグ、ニラスノタールなど、500km近く離れたロシアの他都市からも参加者が詰め掛け、急速に成長を見せるロシア自転車市場において、ロシアを代表する自転車展示会となる可能性も秘めている。



モスクワ市内の広報宣伝（左；横断幕、右；看板）

以上

写真、資料出所：Rte-Group Ltd.

（デュッセルドルフ事務所）